

「話すこと [発表]」の指導における自分の考え、気持ちなどをまとめスピーチをする活動（中学校）

1 単元名

Sunshine English Course2 Our project5 「こんな人になりたい」

2 内容のまとめ

中学校第2学年 「話すこと [発表]」

3 単元の目標

「自分のあこがれの人物」について伝えるために、話の構成に気を付けながら、自分の考えや理由を整理し、簡単な語句や文を用いて、まとめのある内容を話すことができる。

4 単元の評価規準「話すこと [発表]」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] 接続詞、不定詞、動名詞などの表現や話の流れを整理する表現などの既習表現について理解している。</p> <p>[技能] 「自分のあこがれの人物」について接続詞、不定詞、動名詞などの表現や話の流れを整理する表現を用いて、自分の考えや理由を整理して話す技能を身に付けている。</p>	<p>「自分のあこがれの人物」について伝えるために、学んだ表現や簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながら話している。</p>	<p>「自分のあこがれの人物」について伝えるために、学んだ表現や簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながら話そうとしている。</p>

5 指導と評価の計画（6時間）

※網掛けは、評価したことを記録に残す場面

時数	ねらい (■)、主な言語活動等 (丸数字)	知	思	態	評価方法
1	<p>■単元の目標を理解し、見通しをもつ。</p> <p>■教師の発表を見たり、教科書のモデル文を読んで構成を分析したりして、話の構成を整理する。</p> <p>①教師のモデルを見せ、単元の見通しをもたせる。</p> <p>②教科書のモデル文の構成を分析する。</p> <p>③話の流れを整理する表現について理解する。</p>	○			
2	<p>■「あこがれの人物」についてのスピーチの構想を考える。</p> <p>①構成を意識して話す内容をマッピングする。</p> <p>②ペアで考えたことを伝え合い、アドバイスし合う。</p>	○			
3	<p>■マッピングのメモを基に原稿を書く。</p> <p>①構成を意識しながら原稿を書く。</p>				ワークシート
4	<p>②ペアで互いの原稿を読み合い、構成を意識しているか、聞き手に伝わる表現で書かれているかを確認しアドバイスし合う。</p>	○		○	振り返りシート 内容分析
5	<p>■他者に配慮しながら発表する練習をする。</p> <p>①発表の練習をする。</p> <p>②中間評価をもとに発表の仕方を改善する。</p> <p>※ 各時間において、短時間の練習を行う。</p>			○	
6	<p>■パフォーマンステスト（発表）</p> <p>①グループごとに発表</p> <p>②お互いに評価シートを記入</p>	○	○	○	内容分析

【POINT】

発表について、中間評価を行います。聞き手への配慮として、話す速さや間のとり方、聞き手を巻き込む質問など適切な表現方法を確認することが大切です。



本時の終末で、自己評価を行います。言語活動に対する振り返りを通して、生徒自身が変容に気付くことができるよう促すことが大切です。



※実際の指導と評価に当たっては、他の領域（「書くこと」など）の評価規準を設定し、「指導と評価の計画」を立てることが考えられます。

「話すこと [発表]」の指導における自分の考え、気持ちなどをまとめスピーチをする活動（中学校）

6 評価例

「話すこと [発表]」（知識・技能）（思考・判断・表現）

<p><b>評価場面</b></p>	<p>パフォーマンステスト 活動内容：自分の「あこがれの人」について、ALTに向けて発表する。</p>																		
<p><b>評価方法</b></p>	<p>発表の内容分析</p>																		
<p><b>課題</b></p>	<p>相手に伝わりやすいように工夫しながら、自分の「あこがれの人」について発表しよう。</p>																		
<p><b>採点の基準</b></p>	<p>「思考・判断・表現」について、単元を通して指導したことを踏まえ、以下の2つの条件を全て満たしていれば「b」としている。 条件1：【はじめに-展開-終わりに】の構成で話すことができる 条件2：「I have two reason. First(Second)…」などの表現を使い、理由を整理して話すことができる。</p> <table border="1" data-bbox="284 692 1436 1207"> <thead> <tr> <th></th> <th>知識・技能</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>誤りのない正しい英文で話すことができる。</td> <td>「b」に加えて、自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めたりしている。</td> <td>「b」に加えて、自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めようとしている。</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。</td> <td>準備した原稿等を基に、学んだ表現や簡単な語句や文を用いて、「自分のあこがれの人」について、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながらスピーチをしている。</td> <td>準備した原稿等を基に、簡単な語句や文等、学んだ表現を用いて、「自分のあこがれの人」について、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながらスピーチをしようとしている。</td> </tr> <tr> <td>c</td> <td>「b」を満たしていない。</td> <td>「b」を満たしていない。</td> <td>「b」を満たしていない。</td> </tr> </tbody> </table>				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	a	誤りのない正しい英文で話すことができる。	「b」に加えて、自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めたりしている。	「b」に加えて、自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めようとしている。	b	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。	準備した原稿等を基に、学んだ表現や簡単な語句や文を用いて、「自分のあこがれの人」について、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながらスピーチをしている。	準備した原稿等を基に、簡単な語句や文等、学んだ表現を用いて、「自分のあこがれの人」について、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながらスピーチをしようとしている。	c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度																
a	誤りのない正しい英文で話すことができる。	「b」に加えて、自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めたりしている。	「b」に加えて、自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めようとしている。																
b	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。	準備した原稿等を基に、学んだ表現や簡単な語句や文を用いて、「自分のあこがれの人」について、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながらスピーチをしている。	準備した原稿等を基に、簡単な語句や文等、学んだ表現を用いて、「自分のあこがれの人」について、事実や自分の考え、理由などについて構成に気を付けながらスピーチをしようとしている。																
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。																
<p><b>生徒の発表例</b></p>	<p><u>生徒A</u> Today, I'll talk about my mother. She is a nurse. I want to be a person like her. <u>I have two reasons. First, she is good at cooking. She is very busy, but she cooks delicious food for us. Second, she challenges many things. She began to learn calligraphy and piano. She is very active.</u> I'd like to try many things like my mother. Thank you.</p> <p><u>生徒B</u> I'll talk about Ohtani Shohei. He is a major leaguer. I want to be a person like him. He can through fast. He can hit home runs. I'd like to be a professional baseball player. Thank you for listening.</p>																		
<p><b>評価例</b></p>	<table border="1" data-bbox="284 1727 1465 2076"> <tbody> <tr> <td data-bbox="284 1727 847 2076"> <p>生徒A 〔知・技〕・・・a 誤りのない正しい英文で話すことができる。 〔思考・判断・表現〕・・・a 自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めたりしながら2つの条件を満たしながら話している。</p> </td> <td data-bbox="847 1727 1465 2076"> <p>生徒B 〔知・技〕・・・b コミュニケーションに支障のない程度の英文で話すことができる。 〔思考・判断・表現〕・・・c 〔条件2〕を満たしていない。</p> </td> </tr> </tbody> </table>			<p>生徒A 〔知・技〕・・・a 誤りのない正しい英文で話すことができる。 〔思考・判断・表現〕・・・a 自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めたりしながら2つの条件を満たしながら話している。</p>	<p>生徒B 〔知・技〕・・・b コミュニケーションに支障のない程度の英文で話すことができる。 〔思考・判断・表現〕・・・c 〔条件2〕を満たしていない。</p>														
<p>生徒A 〔知・技〕・・・a 誤りのない正しい英文で話すことができる。 〔思考・判断・表現〕・・・a 自分の考えの詳細を話したり、話題を広げたり、深めたりしながら2つの条件を満たしながら話している。</p>	<p>生徒B 〔知・技〕・・・b コミュニケーションに支障のない程度の英文で話すことができる。 〔思考・判断・表現〕・・・c 〔条件2〕を満たしていない。</p>																		